

日本学生支援機構 給付奨学金 2020 年度学部生対象定期採用 スカラネット入力下書き用紙 記入要領 【2020 春季版】

日本学生支援機構 給付奨学金の出願者は、「スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】」の提出が必要です。本記入要領をもとに下書きしてください。注記のある箇所以外も必要な箇所は全て記入してください。

※本人控えとして、必ずコピーを取ってください。

出願者には ID とパスワードを配布します。書類提出後、各自でスカラネットに入力して出願手続きが完了となります。

※貸与奨学金と併せて出願される場合は、【給付奨学金（貸与併用申込み）用】1 部のみ提出してください。

※本記入要領では給付奨学金に関する注記を掲載しております。貸与奨学金に関する項目は「日本学生支援機構【貸与奨学金】2020 年度学部生対象定期採用 スカラネット下書き用紙 記入要領」を参照してください。

P.1

【学生証番号】

学生証番号は、ハイフンを抜いて 11 ケタの数字で記入してください。

例：1234567890-1 → 12345678901

「学部・学科・分野」は「学部名」のみ記入

【受付番号】

スカラネット入力時、完了後に表示される「受付番号」を記入します。出願時点では記入不要です。

【ログイン】

記入不要、ユーザ ID とパスワードは、出願時に窓口でお渡しします。

P.2

【奨学金学種（学校）の選択】

(1) 定期採用（1 次又は 2 次）を選択。

(2) (3) は選択しないでください。

【マイナンバー提出書情報】

記入不要、申込 ID とパスワードは、出願時に窓口でお渡しする「マイナンバー提出書」に記載されています。

P.3

【誓約日】

記入不要、スカラネットへの WEB 入力日を誓約日とします。

【奨学金申込情報 給付】

全員「希望します」。

【奨学金申込み情報 貸与】

以下に該当する場合は「希望します」を選択。

- 現在貸与奨学金を受給しておらず、今回新たに申込みの場合
- 新たに第一種もしくは第二種を申込み、併用貸与を希望する場合（高校予約採用の採用候補者も同様）

[illegible]

【学生証番号】

学生証番号はハイフンを抜いて、11ケタの数字で記入。
例：1234567890-1 → 12345678901

【専攻科・別科】

全員「いいえ」。※「いいえ」以外を選択すると先に進めなくなります。

【**昼夜課程**】

全員「昼」。

【入学した年月】

1 回生：2020 年 4 月 2 回生：2019 年 4 月
3 回生：2018 年 4 月 4 回生：2017 年 4 月
(薬学部薬学科のみ)
5 回生：2016 年 4 月 6 回生：2015 年 4 月

【修業年限】

薬学部薬学科は「6年0ヶ月」、それ以外の学部学科は「4年0ヶ月」を記入。

[illegible][illegible]

【通学するキャンパスの住所】

各キャンパスの郵便番号および住所は、以下の通り。

[衣笠] 603-8346 京都市北区等持院北町 56-1
[BKC] 525-0058 草津市野路東 1 丁目 1-1
[OIC] 567-0871 茨木市岩倉町 2-150

【通学形態】

自宅通学・自宅外通学を選択。

自宅外通学の場合、「該当する要件の選択」または「実家から通学した場合、学業継続に支障が生じる理由の記入」が必要です。
また、自宅外通学となる住所（下宿先など）も必要です。

[illegible]

【奨学金給付情報】

以下に該当する場合は「はい」を選択。

- ◎ 海外留学支援制度を利用する
- ◎ 2020 年 4 月 1 日時点で休学中
- ◎ 民間財団奨学金などで日本学生支援機構給付奨学金の併給が認められていない

記入不要（貸与併用申込みの場合は記入が必要です）。

[illegible]

【履歷情報】

本学に入學する前の学歴等（高等学校卒業年月、高等学校卒業程度認定試験合格年月など）を記入。

[illegible]

【給付誓約書情報】

現住所を記入

申込者本人のマイナンバーを申込時に提出できない場合は、住民票住所を記入してください。

記入不要（貸与併用申込みで「人的保証」を選択する場合は記入が必要です）。

[illegible]

【社会的養護】

「社会的養護を必要とする人」に該当する場合は「はい」を選択、別途書類の提出が必要です。

【本人住民税課税】

申込者本人が2018年1月から12月までのアルバイト収入等で、住民税を課税されていた場合は「はい」を選択、別途書類の提出が必要です。

[illegible]

【生計維持者①】

生計維持者①（父母のいずれか、父母がいない場合は代わって生計を維持する人）に関する情報を記入してください。
出願後に日本学生支援機構へ提出する「マイナンバー提出書」の「生計維持者①」の情報と合致させてください。

P.12 の 4.(2)生計維持者①と同様に、生計維持者②の情報を(3)に記入してください。
収入等が 0 円の父母（無職・専業主婦）の場合も記入してください。
ひとり親家庭の場合は記入不要です。

P.14

5. あなたと生計維持者（原則父母）の資産の合計額は2,000万円未満（生計維持者が1人の場合は1,250万円未満）ですか。

対象となる資産の範囲：現金及びこれに準ずるもの、預け金並びに有価証券の合計額（不動産は対象としません）。

●はい ○いいえ

6. あなたと生計維持者（原則父母）の資産の額をそれぞれ記入してください。（1万円未満は切り捨て）

（円角数字）

あなた	100	万円
生計維持者①	300	万円
生計維持者②	200	万円
合計	600	万円

※-あなたの資産情報の4にて、父又は母の

【資産額】

資産状況について記入してください。
土地・建物などの不動産は対象となりません。
資産額が0円の場合は「0」と記入してください。

P.15

1-家庭事情情報

1. 奨学金を希望するに当たって家庭事情や、特に説明を要することを記入してください。
（全角200文字以内、下の記入欄をご利用ください）
（注）主に生計を維持する人の職歴（失職）の場合は、その職歴（失職）となった年月、理由、職歴がどういったものであるかを具体的に記入してください。

私の父はサラリーマンですが、父の給与だけでは生活が苦しいため母もパートと派遣を掛け持ちして家計を助けています。また、高校生の弟と幼い妹がいる上、同居している祖父の介護も家族で見守り教育費や介護費用にお金がかかります。私もアルバイトを始める予定ですが、学費と一人暮らしの生活費を賄うには限界があり、安心して勉学に励めるよう奨学金を希望します。

2. 書のコピーを学校に提出してください（合計金額から1万円未満は切り上げ）。

6. 給費を受けたことを証明する書類のほか、支出の簿記簿、または収入の記録簿の裏面の裏となる書類を学校に提出してください（合計金額から1万円未満は切り上げ）。

7. プルダウンリストから奨学の同意を選択してください。

8. 奨学金を希望し、第二種奨学金の返済対象となる場合は、返済計画を必要とする（注）も記入してください。

【家庭事情】

家庭事情等をできるだけ具体的に記入してください。
120文字以上、200文字以内。
入力時、半角英数字や半角カナ文字は使用不可。
数字、記号を含め、すべて全角文字で入力してください。

P.16

口座は、学生本人名義のみ利用可、「スキャネット入力下書き用紙」の P.16 をよく確認のうえ記入してください。
また、通帳のコピーを「スキャネット入力下書き用紙」コピー（本人控え）の P.16 に貼付してください。